

# 応援プロジェクト SPORTS & CULTURE 2024

目標に向かい頑張る若者を応援する本特集。今回は大学生にスポットを当てた「U-22」と番外編として県内で働く若手社員、職員の皆さんを紹介する。

## ■U-22番外編

### ～県内若手社員・職員～



**主体的に地域と関わる**  
奈良信用金庫 天理支店 営業課  
上田 葵さん 24



「主体的に地域と関わる」という意識を持って、地域貢献活動に惹かれ、会社訪問やイベントに参加している。今年2月に第1号を発行した。その熱意が評価され、5月、理事長賞を受賞した。新たに、金庫全体のフリーペーパーを作成するメンバーにも選ばれた。「これからも妥協せず、満足いくものを作り、お客さまや地域の情報を発信していきたいです」。

**奈良信用金庫**  
奈良信用金庫(大和郡山市、菊澤竜一理事長)は1928年の設立以来、奈良県北部を中心に地域に根差した金融サービスを展開し、大和郡山市の指定金融機関にもなっている。「ならしん」の愛称で親しまれる。職員一人ひとりが経営者の意識を持ち、真に必要な質の高い金融機関「エクセレント・スマールバンク」になることを目標に掲げている。

「営業課の仕事は一人前になれるように、頼られる存在になりたい」と話す。現在、天理支店では若手を中心となり、親子連れが楽しめるイベントも企画している。「地域活性化を通じ、信用金庫の新しい価値を築いていきたい」。上田さんの挑戦は続く。

「何事にもチャレンジでき、頑張れば評価してもらえる。仕事楽しい」と話す。

水曜日と土曜日の放課後、ロードバイクやクロスバイクなどの自転車に乗って奈良や京都にある観光名所を巡り、時には皆で名物を食べに行ったりすることも多い。そして、長期休暇中には遠方で合宿を行い、中には大会に出る部員もいる。部の雰囲気として、大きな決まりが無く、少人数であることからマイペースで落ち着いて活動することができるところが特徴です。また、部員達のほとんどが大学に入ってからスポーツバイクに乗り始めており、走行中のテクニクやバンク修理などの練習会を開くことも多いです。今年5月には、新入部員を歓迎する「新歓合宿」で淡路島を巡り、上り坂などにおいてテクニクを鍛え、一致団結することができました。同時に、海の香りが良く、島内各地の名物や絶景を楽しむことができました。今後の予定としては、今年の夏休みに伊豆半島で再度合宿を行う予定であり、仲間との絆をさらに深めていきたいと思っています。



上武建設で働く兄弟から「若手が活躍できる現場」という話を聞き入社を決めたという池谷さん

**仲間と共に技術を磨く**  
上武建設株式会社 機材部 重機オペレーター  
池谷 優希さん 19



取付時は実際にこの大きな重機を動かしてくれた

「重機土木工場の専門業者として関西に重点を置く上武建設(生駒市、上武建一社長)。同社創業の上武勝宣グループ会長の基本方針「初心を忘れず地域とお客さまを大切に」目配り、気配りをして 足を固め 地に足を付けて 大きく未来にはばたく」との言葉で、来年創業55周年を迎える。国内トップクラス約250台の重機を保有する同社では、約10年前から上武社長によりICT施工技術の導入、建機の自動化など、大手メーカーとともにいち早くDX化を推進する。

「明確な先輩が多く、話しかけてもらえる。相談しやすく、負けず嫌いな性格。『同世代の若い人たちと切磋琢磨しながら働き、地図に残る仕事をしたい』と話す。現場では先輩からアドバイスをもらいながら、同期とともに切磋琢磨する。



「何事にもチャレンジでき、頑張れば評価してもらえる。仕事楽しい」と話す。

## ■U-22スポーツ編

ゆとりを持った一致団結  
奈良大学 サイクリング倶楽部  
3年 主将 中野 亮信

みんなが、  
おうえんしてくるよ!  
奈良信用金庫  
大和郡山市南郡山町 529 番地の 6

地球にやさしく、未来につながる土台造り。  
KAMITAKE 上武建設株式会社  
奈良県生駒市北大和4丁目21番地の2  
上武建設 検索